

Works University

# 日本の 人材ビジネス

HR Business Overview in JAPAN



## 02

人材ビジネスの歴史



## 人材ビジネスの歴史

人材ビジネスの歴史は意外と古い。江戸時代頃から、必要に応じて労働力を提供するという中間業者が存在したが、中間搾取や劣悪な労働条件という問題があり、近年、労働者保護の観点から、労働者供給事業は職業安定法によって厳しく規制されるようになった。

「人材派遣」は米国で生まれたといわれているが、日本には古くから、特に製造分野において構内請負という事業があり、日本における人材派遣の原型であるという考え方もある。

1985年に労働者派遣法が成立し、その翌年から派遣事業が正式に認められたが、請負事業と派遣事業の区別は容易でなく、議論的とされたが、現在も問題は解決をみていない。一方、国家独占事業としてとらえられていた職業紹介事業は厳しい規制を受け、民間の仲介機関の役割はきわめて限定的であった。しかし、1997年、職業安定法施行規則の改正により、許可を得た民間事業者が有料職業紹介事業として取り扱える職種が大幅に拡大した。さらに1999年と2004年の職業安定法の改正により規制緩和が進み、職業紹介事業の幅が広がり人材ビジネス業は大きく発展することになる。人材ビジネスの歴史は規制緩和の歴史でもあったといえる。

2008年の米国金融危機に端を発した世界同時不況により、日本でもいわゆる「派遣切り」が社会問題として議論された。2009年には派遣事業の規制強化へ向けた派遣法の改正が審議され、2010年3月には改正法案が通常国会に提出されたものの、結局成立には至らなかった。その後、2012年に①事業規制の強化(日雇派遣の原則禁止、グループ企業内派遣の8割規制など)、②派遣労働者の無期雇用化や待遇の改善(派遣元事業主に対する派遣労働者の無期雇用への転換推進措置の努力義務化、マージン率の情報公開など)、③違法派遣に対する迅速・的確な対処を主な内容とする改正案が成立した(同年4月6日公布、10月1日施行)。

2014年の通常国会に提出された派遣法改正案は法案の条文に誤りがあったため廃案となり、同年の臨時国会に再提出されたが廃案となった。翌2015年の通常国会で派遣法改正案は再々提出され、9月11日に成立した。議論的となった法案の内容には、特定労働者派遣事業(届出制)と一般労働者派遣事業(許可制)の区別を廃止し全ての労働者派遣事業を許可制とすることや、業務内容にかかわらず派遣労働者(個人単位)の受入れ期間の上限を3年とすることなどが含まれる。改正派遣法の成立により、派遣労働者の雇止めが進むと同時に、不安定雇用が増大するのではないかという懸念がでている。

派遣法については、これまでも規制緩和で柔軟な雇用を拡大・確保したい経営側と規制強化を求める労働組合側との間で対立が続き、改正案が出される度に国会でも侃侃諤諤の攻防が繰り返されてきたが、今後もこの傾向は続くであろう。

## 人材ビジネスの歴史

法 制 度	西 暦		業 界
<ul style="list-style-type: none"> <li>職安法制定（有料職業紹介事業の取扱い職業は 11 職種）</li> <li>ILO96 号条約採択</li> </ul>	1947 年		
	1948 年	派	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界初の人材派遣会社 US マンパワー社設立</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ILO96 号条約批准</li> </ul>	1956 年		
<ul style="list-style-type: none"> <li>経営管理者・科学技術者の紹介を民間に許可</li> </ul>	1964 年		
	1966 年	派 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本初の人材派遣会社マンパワージャパン（株）設立</li> <li>日本初の人材紹介会社（株）吉野経営許可取得</li> </ul>
	1970 年	人	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国民間人材銀行懇談会発足（9 社）</li> </ul>
	1971 年	人	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間人材紹介事業協会（人材協）へ改組</li> </ul>
	1972 年	民	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本民間職業団体協会（民団協）発足</li> </ul>
	1984 年	派	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本事務処理サービス協会結成（8 社）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者派遣法成立（当初の適用対象業務は 13 業務）</li> <li>男女雇用機会均等法成立（勤労婦人福祉法の全面改正）</li> </ul>	1985 年	求 求	<ul style="list-style-type: none"> <li>（社）全国求人情報誌協会設立（14 社）</li> <li>求人広告倫理綱領・掲載基準の制定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者派遣法施行</li> <li>男女雇用機会均等法施行</li> </ul>	1986 年	民	<ul style="list-style-type: none"> <li>（社）全国民間職業紹介事業協会（民紹協）設立。「民団協」に引継ぎ。</li> </ul>
	1988 年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧労働省より「求人広告適正化事業」の受託</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>民需研報告書（高梨レポート）</li> </ul>	1990 年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国審査室長会議の開催</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>中小企業労働力確保法施行</li> <li>省令改正により有料職業紹介事業の取扱職業を 1 職種追加、合計 29 職種となる</li> </ul>	1991 年	人 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材紹介事業に関する調査実施</li> <li>旧労働省が事務処理技能審査制度を認定（称号：事務専門士）</li> </ul>
	1993 年	人 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材紹介事業実態調査を実施</li> <li>旧労働省へ要望書を提出（中高齢者助成金の民間への適用）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>中職審民需小委員会</li> </ul>	1994 年	人 求 人 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>要望書（有料職業紹介の規制緩和）を提出</li> <li>求人広告掲載件数の公表開始（10 月）</li> <li>第 1 回 HRM シンポジウム開催</li> <li>CIETT（現 World Employment Confederation：国際労働者派遣事業団体連合会）に加盟</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>文書募集の適正化に関する職業安定局通達</li> <li>育児介護休業法成立</li> </ul>	1995 年	人	<ul style="list-style-type: none"> <li>要望書（規制緩和）を提出</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>中職審建議（職安法改正）</li> <li>改正労働者派遣法施行（適用対象業務 26 業務となる）</li> </ul>	1996 年	人 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>要望書（規制緩和）を提出</li> <li>日本事務処理サービス協会から（社）日本人材派遣協会に名称変更</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ILO181 号条約採択</li> <li>省令改正により有料職業紹介事業の取扱職業を実質的にネガティブリスト化、紹介手数料の事実上自由化</li> </ul>	1997 年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>求人広告取扱資格者試験制度発足</li> </ul>
	1998 年	求 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女雇用機会均等法に関する要望書を提出</li> <li>要望書（職業安定法の改正）を提出</li> </ul>

法 制 度	西 暦		業 界
<ul style="list-style-type: none"> <li>ILO181号条約批准</li> <li>改正職安法成立施行（職業紹介事業の抜本的再編）</li> <li>改正労働者派遣法成立施行（適用対象業務の原則自由化）</li> </ul>	1999年	人	<ul style="list-style-type: none"> <li>旧日本労働研究機構と共同研究（ホワイトカラーの職業紹介実態調査）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>紹介予定派遣施行</li> <li>インターネットに関する通達</li> <li>しごと情報ネット運営協議会発足</li> </ul>	2000年	人 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>（社）日本人材紹介事業協会（人材協）へ移行設立</li> <li>民間の活力と創意を活かした労働市場サービスに関する研究会</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>しごと情報ネットサービス開始</li> </ul>	2001年	全 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省と民間労働市場サービス産業団体代表者と懇談会</li> <li>雇用機会拡充のための労働者派遣事業に係る規制改革要望書を提出</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正育児介護休業法施行</li> <li>雇用対策臨時特例法施行</li> <li>金融商品等の営業等を追加する政令25号改正</li> </ul>	2002年	全 求 求 派 派 派 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働市場サービス産業4団体事務局連絡会</li> <li>個人情報保護に関する連絡会</li> <li>協会名を（社）全国求人情報協会に改称</li> <li>求人広告統計制度向上研究会</li> <li>人材派遣世界大会（CIETT 東京大会2002）を東京で開催</li> <li>人材派遣健康保険組合（はけんけんぽ）を設立</li> <li>オフィススキル認定制度の実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者派遣法職業安定法の一部を改正する法律成立（自由化業務の派遣受入期間を1年から3年に延長、製造業務の派遣解禁など）</li> <li>社会福祉施設等への医療関係業務派遣解禁</li> <li>ハローワークインターネットサービスが求人企業名の公表開始</li> <li>公共事業の民間委託（ジョブカフェ、長期失業者）、市場化テスト</li> </ul>	2003年	派	<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣労働者の「厚生年金の適用に関する要望書」を提出</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者派遣法職業安定法の一部を改正する法律施行</li> <li>改正高齢者雇用安定法施行</li> </ul>	2004年	派 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働者派遣事業における障がい者雇用に係る要望書を提出</li> <li>規制改革民間開放推進会議に「改正労働者派遣法施行後の要望について」を提出</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代育成支援対策推進法施行（2015年までの時限立法）</li> <li>改正育児介護休業法施行</li> </ul>	2005年	求 派 派	<ul style="list-style-type: none"> <li>全球協設立20周年記念式典</li> <li>「一般労働者派遣事業における雇用保険事務手続きの簡素化に関する要望書」を提出</li> <li>キャリアカウンセリング相談窓口開設</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正高齢者雇用安定法施行</li> <li>改正障がい者雇用促進法施行</li> </ul>	2006年		
<ul style="list-style-type: none"> <li>製造業務派遣期間3年に延長</li> <li>労働契約法成立</li> </ul>	2007年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクションステイメントBASIC8制定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>労働契約法施行</li> </ul>	2008年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>「募集採用における年齢制限禁止」に関する実態調査を実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣法改正審議</li> </ul>	2009年	派	<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣の2009年問題</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正育児介護休業法施行</li> </ul>	2010年		
<ul style="list-style-type: none"> <li>求職者支援法成立・施行</li> </ul>	2011年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人材サービス産業の近未来を考える会」として「2020年の労働市場と人材サービス産業の役割」を公表</li> </ul>

法 制 度	西 暦		業 界
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正労働者派遣法成立施行（日雇い派遣の禁止、派遣労働者の無期雇用化待遇の改善など）</li> <li>改正労働契約法成立（無期労働への転換、雇止め法理の法定化、不合理な労働条件の禁止）</li> <li>改正高齢者雇用安定法成立</li> </ul>	2012年	求 人 派 全	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益社団法人に移行</li> <li>一般社団法人に移行</li> <li>一般社団法人に移行</li> <li>人材ビジネス4団体による「一般社団法人人材サービス産業協議会」設立</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正労働契約法施行</li> <li>改正高齢者雇用安定法施行</li> </ul>	2013年	求	<ul style="list-style-type: none"> <li>「労働契約法」「高齢者雇用安定法」改正前後の実態調査を実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>派遣法改正案提出（廃案）</li> </ul>	2014年	求 求	<ul style="list-style-type: none"> <li>2014年卒学生の就職活動の実態調査を実施</li> <li>雇用領域における官公庁の民間委託に関する調査報告・提言を発表</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>改正労働者派遣法成立施行（労働者派遣事業の一本化、派遣労働者個人単位の受入れ期間上限3年など）</li> </ul>	2015年	求 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>2015年卒学生の就職活動の実態調査を実施</li> <li>人材協内に「医療系紹介協議会」設置</li> </ul>

注： 派 = 日本人材派遣協会、人 = 日本人材紹介事業協会、民 = 全国国民営職業紹介事業協会、求 = 全国求人情報協会、全 = すべての人材サービス系協会

# Works University

日本の人材ビジネス

人材ビジネスの歴史

02

執筆／Keiko Kayla Oka (リクルートワークス研究所 客員研究員)

監修／村田弘美 (リクルートワークス研究所)

発行日／2017年3月15日

発行／リクルートワークス研究所 グローバルセンター

〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17

リクルートGINZA8ビル

株式会社リクルートホールディングス

TEL 03-6835-9200

URL [www.works-i.com/](http://www.works-i.com/)

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

©Recruit Holdings Co.,Ltd. All rights reserved.

